

男女共同参画推進連携会議の平成 25 年度の活動について

※平成 25 年 8 月（議員改選後）から平成 26 年 9 月末まで

①全体会議

全議員が参加し、チーム活動、共催事業等の成果報告等を通し、団体相互の情報交換や好事例を紹介・共有。

＜開催実績＞

第 32 回 平成 25 年 9 月 13 日 三田共用会議所

- 議題：・議長及び副議長の互選について
・企画委員会委員の指名について
・連携会議の平成 24 年度の活動について
・連携会議の今後の活動について

第 33 回 平成 26 年 10 月 3 日 中央合同庁舎 8 号館（※本日）

- 議題：・連携会議の平成 25 年度活動報告
・意見交換

②企画委員会

企画委員（有識者議員）18 名が参加。連携会議の活動方針の検討、共催事業の採択審査、広報用パンフレットの作成検討等を実施。

＜開催実績＞

第 42 回 平成 26 年 7 月 4 日 中央合同庁舎 8 号館

- 議題：・平成 25 年度からのチーム活動報告について
・国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業の採択について
・パンフレット「ひとりひとりが幸せな社会のために」の改訂について
・男女共同参画推進連携会議の今後のあり方について
・その他

③チーム活動

男女共同参画推進に関する個別具体的な課題解決のため、連携会議内に小グループを設置し、課題ごとの取組を行う試みを、平成 23 年度から開始。

平成 25 年度からは次の 3 つのテーマで「チーム」を設置し活動を実施。

- ① 「国際的に連携した女性のエンパワーメント促進」チーム
- ② 「女性の起業支援」チーム
- ③ 「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組推進」チーム

チーム活動の概要は資料 2 - 2 ～ 4 のとおり。

④共催事業（国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業）

全国各地において男女共同参画の推進に向けたさらなる啓発を期するため、連携会議の全国的なネットワークを活用するとともに、連携会議構成団体や地域版連携会議との共催で、全国各地でシンポジウム等を開催。

平成 25 年度は 9 件の事業を実施。事業概要は資料 3 - 1 ～ 9 のとおり。

平成 26 年度は 8 件を実施予定。

⑤ 「聞く会」

一般の人を対象とし、特に国際関係を中心として時宜に応じた男女共同参画関係トピックや、政府の取組についての情報発信・一般との意見交換を実施。

<開催実績>



11月8日 (司会：大日向雅美議長) 会場：三田共用会議所大会議室
「女子差別撤廃条約実施状況第7・8回報告について聞く会」
* 女子差別撤廃条約の趣旨等説明、意見募集で提出された意見・提案のうち実施された主な関連施策についての関係各省からの説明、質疑応答。参加 51 人。

2月19日 (司会：大日向雅美議長) 会場：日本学術会議講堂
「第58回国連婦人の地位委員会(CSW)について聞く会」
* CSW 概要等説明、NGO サイドイベント説明等、質疑応答。参加 65 人。



4月17日 (司会：大日向雅美議長) 会場：日本学術会議講堂
「「北京+20」に向けてー第58回国連婦人の地位委員会 (CSW) 及び国際的な潮流ー 聞く会」
* 第58回国連婦人の地位委員会 (CSW) 合意結論等報告、パネルディスカッション(：テーマ「北京+20」に向けて)、質疑応答。参加 92 人。

7月16日 (司会：羽入佐和子副議長) 会場：中央合同庁舎8号館講堂
「「北京+20」に向けてー新たな優先課題についてー聞く会」
* パネルディスカッション(：テーマ「北京+20」に向けて)、質疑応答。
参加 77 人。